

## 農水省グリーン・ツーリズム・インバウンド受入体制整備事業 北海道セミナー

今年 1 年間かけて行なってきた事業のまとめ報告を行いながら、それぞれの事例を掘り下げていき、グリーン・ツーリズムでインバウンドを受け入れる体制について話し合います。体制の中心となるDMOの役割や機能について多方面から意見を出し合い、課題や問題点を浮き彫りにしていきます。グリーン・ツーリズムでのインバウンド受入を実践、模索している方々にぜひ参加していただきたいセミナーです。

### 北海道セミナー実施概要

【日 時】 平成 28 年 2 月 24 日 (水) 13:00~17:00 受付開始 12:30

【場 所】 北海道立道民活動センター かでる 2・7 7 階 710 会議室 (札幌市中央区北 2 条西 7 丁目)

【テーマ】 「インバウンド GT で、地域活性化」今必要な受入体制とは

【参加費】 無料

【対象者】 グリーン・ツーリズムによるインバウンド (訪日外国人) の受入に取り組む、  
または取り組みたい組織・団体、個人。

例)・自治体、地域協議会、観光協会、NPO 法人

・宿泊施設や体験施設の関係者

・地域おこし協力隊で、GT 等観光関係に従事する若者 など

【参加定員】 100 名

【申込方法】 日本エコツーリズムセンターHPの参加申込フォームよりお申込みください。

申込み HP : <http://ecocen.jp/inbound/1106>

### 【当日スケジュール】

12:30 受付開始

13:00 ご挨拶 農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課 都市農業企画係長 勝部 武之氏

13:10 基調報告 「日本エコツーリズムセンターが実施したこれまでの調査から見てきた  
インバウンドグリーン・ツーリズムの方向性・先進事例報告」  
福井隆 東京農工大学客員教授 / 森高一 日本エコツーリズムセンター

15:00 休憩

15:10 パネルディスカッション 「インバウンド・グリーンツーリズム実施に向けた体制整備のポイント」  
コーディネーター: 鈴木宏一郎氏 北海道宝島旅行社  
パネリスト: 武田耕次氏 北海道ツーリズム協会 / 川田美沙氏 北海道宝島トラベル  
金澤佑氏 鹿部町地域おこし協力隊 / 福井隆氏

16:10 質疑応答

16:30 クロージング・事務局連絡 <アクセス>  
◇札幌駅南口より徒歩 13 分  
公共地下歩道 1 番出口より徒歩 4 分

16:45 終了

※18 時からイルピーノ (札幌市中央区北 1 条西 3 丁目 荒巻時計台ビル B1)  
にて、懇親会をご用意しております。受付の時に申し込みください。



## 【登壇者プロフィール】

○基調報告 「日本エコツーリズムセンターが実施したこれまでの調査から見てきた  
インバウンドグリーン・ツーリズムの方向性・先進事例報告」



福井 隆 氏 東京農工大学客員教授 / 日本エコツーリズムセンター理事

三重県生まれ。日本の過疎集落の再生を地域の現場で研究・提言をし、多くの実績を挙げ  
てきた地元学の伝道者として知られる。とくに、研究者が研究の成果を地域に残さない傾  
向に対して、《すべては地域に還元》を信条に全国をめぐる。農林水産省「農山漁村活性化  
人材支援バンク」コーディネーター。



森 高一 氏 日本エコツーリズムセンター共同代表理事

1967年、東京生まれ。立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科博士前期課程修了。  
参画・協働型の場づくりを第一に、環境教育施設の企画・運営をはじめ、企業や行政の環  
境コミュニケーションの現場をつくる環境プランナー。エコセン共同代表のほか、株式会  
社森企画代表取締役、NPO法人「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議（ESD-J）  
理事、大妻女子大学・大正大学で非常勤講師。

○パネルディスカッション 「インバウンドグリーン・ツーリズム実施に向けた体制整備のポイント」



コーディネーター  
鈴木 宏一郎 氏 株式会社北海道宝島旅行社

1965年北九州生まれ。北海道の体験型観光プログラムの検索予約サイト「北海道体験.com」  
創業。道内各地で観光まちづくり、インバウンドFIT（個人旅行者）送客を実施。同時  
に都市観光やレジャーと農村をつなぎ、野菜の収穫体験や農家民宿（ファームイン）など  
グリーンツーリズムを紹介している。観光庁観光地域づくりアドバイザー、北海道グリー  
ンツーリズムネットワーク事務局長、農林水産省6次産業化ボランティアプランナーも務  
め、北海道の農山漁村の魅力を国内外に伝えている。



パネラー  
武田 耕次 氏 NPO法人北海道ツーリズム協会

1946年北海道生まれ。1990年から鹿追町を活動の舞台にグリーンツーリズムの事業化に取  
り組む。2000年NPO法人他移動ツーリズム協会を地元農業者とともに設立。北海道ツー  
リズム大学の運営に当たる。この間地域資源を活かし鹿追町内で15事業以上を創出して  
きた。現在NPO法人北海道ツーリズム協会理事長の他、NPO法人アグリマンまごはんや理事、神田  
日勝記念美術館運営協議会委員長、同友の会会長として活動。



パネラー  
金澤 佑 氏 鹿部町地域おこし協力隊

1981年北海道函館市生まれ。およそ3年前より現在の鹿部町で活動。観光課もなかった町  
でゼロから町職員、漁業者、漁協女性部、仲買人、惣菜店その他町民を巻き込み、鹿部町  
にある魅力を抽出中。誰よりも鹿部町と筋トレを愛す。



パネラー  
川田 美沙 氏 株式会社北海道宝島トラベル

千歳市出身。地方の情報誌勤務を経て単身マカオへ渡り、現地ガイドを務めた後、フリー  
ランス編集兼ライターとして活動。以後台湾、上海と渡り、帰国後北海道宝島トラベルに  
入社。トラベルコンサルタントとして、インバウンド客をターゲットに、地方と旅行者の  
出会いを創出する体験型旅行の提案を行っている。